



～2022年度 JCSI（日本版顧客満足度指数）調査年間発表～

**劇団四季が年間総合1位**  
**調査開始以来、14年連続業種別1位は4社**  
 公益財団法人日本生産性本部 サービス産業生産性協議会

公益財団法人日本生産性本部 サービス産業生産性協議会は7日、2022年度 JCSI 調査にて調査・分析を行った34業種、342の企業・ブランドの総括として、ランキング対象の結果をとりまとめ発表しました。本調査は、サービス産業の生産性を測るうえで重要な「顧客満足」を数値化・可視化して、企業や業種の成長に資する情報として用いることを目的とし、統計的な手法による総計10万人以上の利用者からの回答をもとに実施する日本最大級の顧客満足度調査で、2022年度は年4回に分けて調査したものです。

**【2022年度 顧客満足 年間総合順位上位 企業・ブランド】**

	企業・ブランド	業種	スコア
1位	<b>劇団四季</b>	エンタテインメント	87.7
2位	ヨドバシ・ドット・コム	通信販売	86.6
3位	宝塚歌劇団	エンタテインメント	85.3
4位	レクサス店	自動車販売店	82.7
5位	コープ共済	生命保険	82.3
	帝国ホテル	シティホテル	
7位	ドーミーイン	ビジネスホテル	81.9
8位	リッチモンドホテル	ビジネスホテル	81.4
9位	東京ディズニーリゾート	エンタテインメント	80.6
10位	ホテル日航	シティホテル	80.2

※同点の場合は企業・ブランド名50音順 ※11位以下は次頁以降に記載

**【14年連続 業種別顧客満足1位の企業・ブランド】**

**帝国ホテル** ・ **阪急電鉄** ・ **ヤマト運輸** ・ **楽天カード**  
 (シティホテル) (近郊鉄道) (宅配便) (クレジットカード)

**<JCSI 調査の仕様>** ※詳細は別添資料をご参照ください

調査期間：2022年5月18日～11月2日

調査方法：インターネット調査

調査対象：34業種342企業・ブランド

※上記から、特別調査業種および回答者数など条件を満たさない企業を除いた、27業種239企業・ブランドを年間総合順位の対象としています。

**【お問合せ先】**

公益財団法人日本生産性本部 サービス産業生産性協議会 事務局（担当：小林・舩先・半田）

〒102-8643 東京都千代田区平河町2-13-12 TEL: 03(3511)4010 E-Mail:jcsi@jpc-net.jp

お願い：

- (1) 本紙は報道用資料です。許可なく、報道を除く企業活動(広告・販促等)に転用することを禁止します。
- (2) 本発表内容の引用に際しては、「出典：サービス産業生産性協議会 2022年度 JCSI 調査年間発表」もしくは「2022年度サービス産業生産性協議会調べ」と明記ください。(必要に応じて業種も明記ください。)
- (3) 掲載の際は1部ご送付、または取扱いメディア(媒体)の情報を、上記にお知らせください。

**SPRING**

## ■ 2022年度 顧客満足 年間総合順位・スコア

2022年度に調査を行った27業種のランキング対象239企業・ブランドの中で高く評価された上位51社です。上位には、エンタテインメント・通信販売・シティホテル・ビジネスホテル・飲食・国内長距離交通の各業種から多くランクインする結果となりました。なかでも、通信販売業種は8企業・ブランドがランクインし、最多となりました。

順位	企業・ブランド名	業種	スコア	順位	企業・ブランド名	業種	スコア	
1位	劇団四季	エンタテインメント	87.7	26位	DHC公式onlineshop	通信販売	77.4	
2位	ヨドバシ・ドット・コム	通信販売	86.6	27位	セイコーマート	コンビニエンスストア	77.3	
3位	宝塚歌劇団	エンタテインメント	85.3		リーガロイヤルホテル	シティホテル		
4位	レクサス店	自動車販売店	82.7	29位	阪急交通社	旅行	77.2	
5位	コープ共済	生命保険	82.3		ワークマン	各種専門店		
	帝国ホテル	シティホテル			オーケー	スーパーマーケット	77.1	
7位	ドミーイン	ビジネスホテル	81.9		スターフライヤー	国内長距離交通		
8位	リッチモンドホテル	ビジネスホテル	81.4	33位	ZOZOTOWN	通信販売	76.8	
9位	東京ディズニーリゾート	エンタテインメント	80.6	34位	びっくりドンキー	飲食	76.7	
10位	ホテル日航	シティホテル	80.2	35位	スターバックス	カフェ	76.6	
11位	サイゼリヤ	飲食	79.6	36位	ナガシマリゾート	エンタテインメント	76.4	
	都道府県民共済	生命保険				コメダ珈琲店	カフェ	
13位	ジャルパック	旅行	79.4	37位	ソラシドエア	国内長距離交通	76.2	
14位	スカイマーク	国内長距離交通	79.3			プリンスホテル		シティホテル
15位	一休.com	旅行	79.0			ヤマト運輸		宅配便
	Joshin webショップ	通信販売			41位	ANAクラウンプラザ	シティホテル	76.1
17位	ユニバーサル・スタジオ・ジャパン	エンタテインメント	78.8		阪急電鉄	近郊鉄道		
18位	スーパーホテル	ビジネスホテル	78.6	43位	ディスカウントドラッグコスモス	ドラッグストア	76.0	
19位	Honeys	衣料品店	78.5	44位	餃子の王将	飲食	75.9	
20位	オルビス	通信販売	78.4			丸亀製麺		飲食
	ファンケルオンライン	通信販売				earth music&ecology	衣料品店	
22位	モスバーガー	飲食	78.0	46位	コンフォートホテル	ビジネスホテル	75.8	
	ユニクロオンラインストア	通信販売				リンガーハット		飲食
24位	ヨドバシカメラ	家電量販店	77.7	49位	JAL	国内長距離交通	75.7	
25位	阪急百貨店	百貨店	77.5	50位	ビックカメラ.com	通信販売	75.6	
						無印良品		生活用品店/ホームセンター

※網掛けは各業種1位企業

※同点の場合は企業・ブランド名50音順

## ■ 業種別顧客満足 連続1位企業・ブランド

当該企業・ブランドが、ランキング対象となつて以降、顧客満足が長期（10年以上）にわたり連続1位となっている企業・ブランドは以下の通りです。

顧客満足連続1位 企業・ブランド	業種	スコア (2022年度)	調査開始年度
帝国ホテル	シティホテル	82.3	2009年度（14年連続）
阪急電鉄	近郊鉄道	76.1	2009年度（14年連続）
ヤマト運輸	宅配便	76.2	2009年度（14年連続）
楽天カード	クレジットカード	72.7	2009年度（14年連続）
オーケー	スーパーマーケット	77.1	2011年度（12年連続）
ディスカウントドラッグ コスモス	ドラッグストア	76.0	2011年度（12年連続）

※「オーケー」「ディスカウントドラッグコスモス」は2011年度より調査対象

## ■ JCSI 調査の概要

### 1. 調査の対象業種

回	調査期間・発表時期	対象業種
第1回	2022年5月 (7月27日発表)	百貨店、スーパーマーケット、コンビニエンスストア、 ドラッグストア、飲食、カフェ、宅配便、証券 [特別調査]電力小売
第2回	2022年7～8月 (9月28日発表)	通信販売、携帯電話、フィットネスクラブ、銀行 [特別調査]MVNO(仮想移動体通信事業者)、ガス小売、 QRコード決済、電子マネー
第3回	2022年8～9月 (11月8日発表)	家電量販店、生活用品店/ホームセンター、衣料品店、各種専門店、 自動車販売店、旅行、エンタテインメント、国内長距離交通、 教育サービス [特別調査]インターネット回線
第4回	2022年10月～11月 (12月22日発表)	シティホテル、ビジネスホテル、近郊鉄道、生命保険、 損害保険(自動車/住宅・火災)、クレジットカード [特別調査]映画館

### 2. 調査対象：34業種 342企業・ブランド

※第1回調査～第4回調査のランキング対象：34業種 283企業・ブランド

※年間総合順位の対象：27業種 239企業・ブランド

#### ※年間総合順位の対象企業の選定について

- ・「回答者が300人以上確保できている」、および「前年度に調査実績がある」等の条件を満たさない企業・ブランドは、ランキングの対象外としています。
- ・また、特別調査（上記表参照）業種の企業・ブランドは、年間総合順位に含まれません。

#### ※第1回調査～第4回調査のランキング対象企業の選定について

- ・正規調査業種と特別調査業種の企業・ブランドについて、業種別に集計しています。
- ・上述した回答者数などの条件を満たさない企業・ブランドは、ランキングの対象外としています。

3. 調査期間：2022年5月18日～11月2日
4. 調査方法：インターネット・モニターを用いた調査（2段階にて回答を依頼）
  - (1) 1次回答：調査会社のモニターを用いて、性別・年代別・地域別の人口構成に配慮した形で利用経験の有無についての回答を依頼し、回収します。
  - (2) 2次回答：上記の1次回答が、選定条件に当てはまる方から無作為に抽出し、サービスに対する具体的な評価について、各対象400人程度に回答を依頼しました。回答依頼は、調査回毎に回答者1人につき1企業・ブランドのみです。順位に含めた企業・ブランドは、300人以上の回答を確保しています。
5. 回答者数：103,968人（年間総合順位の対象239企業・ブランドの回答者は、76,827人）
6. 質問数：約110問
7. 指数化の方法：顧客満足を構成する設問は以下の3問で構成されています。各設問が10点満点で、その回答から100点満点になるように算出されます。複数の設問を「すべてを満点とした」場合は100点、「すべてを最低点とした」場合は0点となります。

例：[顧客満足の設問]…「●●」は指数化対象の企業・ブランド名を挿入。

1. 全体満足：過去1年間の利用経験を踏まえて、●●にどの程度満足していますか
  2. 選択満足：過去1年を振り返って、●●を利用したことは、あなたにとって良い選択だったと思いますか
  3. 生活満足：●●を利用することは、あなたの生活を豊かにすることに、どの程度役立っていると思いますか
- 以上